CASBEE 大阪 みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル：CASBEE大阪みらい（新築）　I使用評価ソフト：「CASBEE大阪みらい 新築」2024年版 (v.1.0.2)

1-1 建物概要

建物名称	（仮称）北港舞洲NKビル開発新築工事
建設地	此花区北港白津1丁目
建物用途	倉庫業を営む倉庫
建築主	JR西日本不動産開発（株）
設計者	（株）ハンシン建設
竣工年	2028年3月　　0.0
構造/階数	S造　　/　　地上4階
敷地面積	3299.95 ㎡
建築面積	1845.98 ㎡
延床面積	6920.40 ㎡

1-2 外観

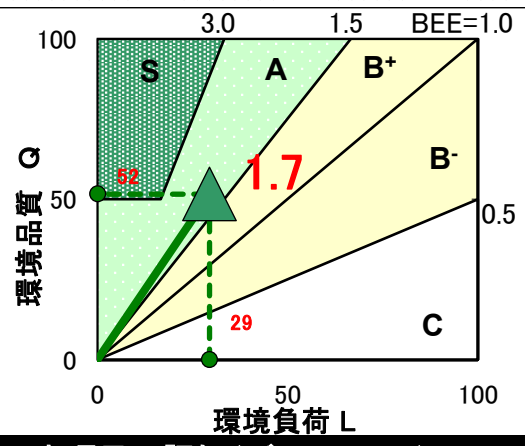


2-1 建築物の環境効率（BEEﾗﾝｸ&ﾁｬｰﾄ）

A

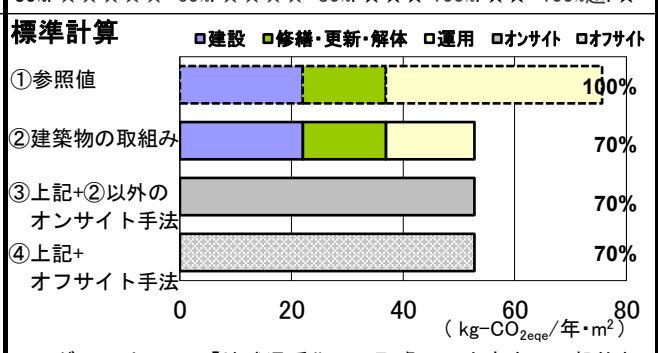
BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



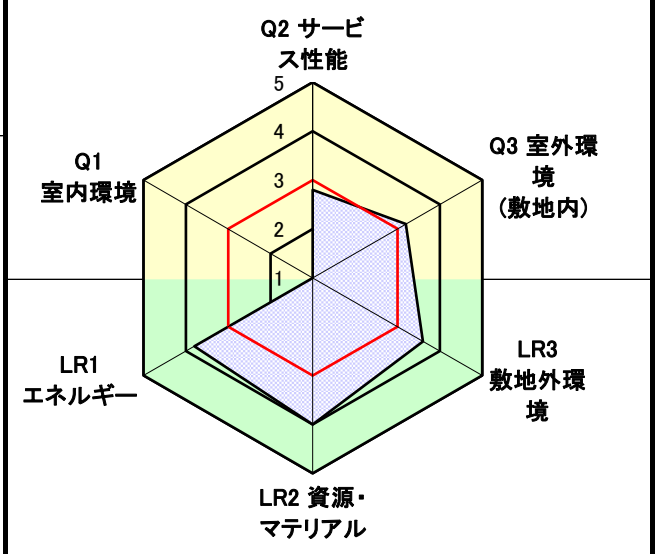
2-2 ホールライフカーボン（温暖化影響ﾁｬｰﾄ）

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。
④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

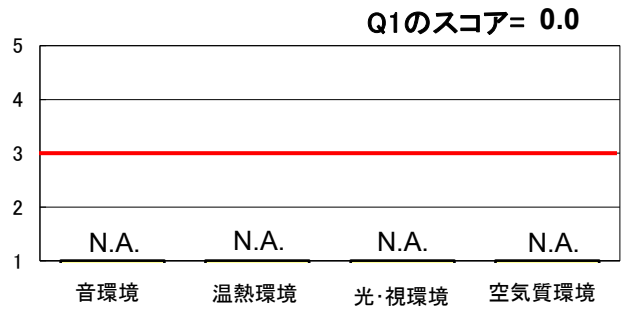
2-3 大項目の評価（レーダーチャート）



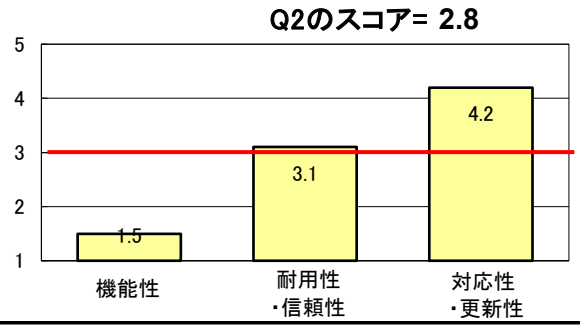
2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.0

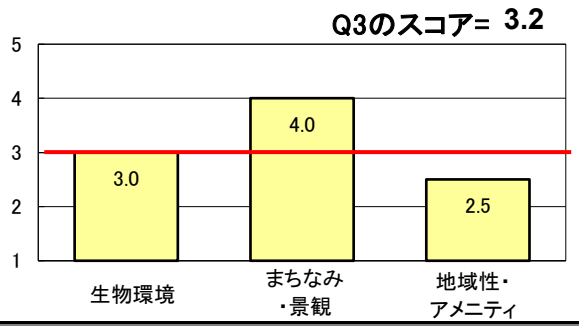
Q1 室内環境　Q1のスコア= 0.0



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.8

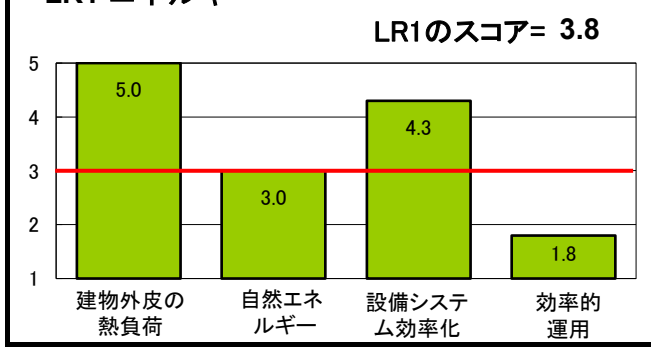


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.2

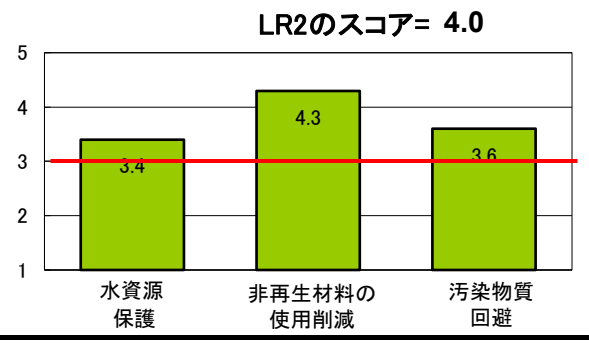


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.8

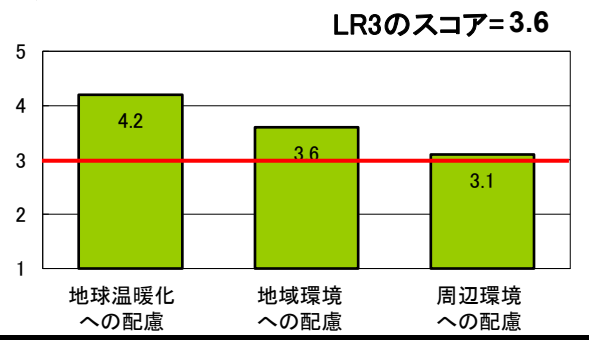
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.8



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 4.0



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.6



3 設計上の配慮事項

総合

・建物の熱負荷の抑制を図る為、下記仕様とした。
屋根：二重葺断熱折板
外壁：耐火化粧鋼板サンドイッチパネル

その他

ー

Q1 室内環境

ー

Q2 サービス性能

・空間有効利用の為、階高を高く取り壁長さ比率を下げ積載荷重にゆとりをもたせた。

Q3 室外環境（敷地内）

・周辺のまちなみと調和をとる為、周囲の施設に倣いシンプルで彩度の低い外壁色とした。

LR1 エネルギー

・照明器具を全てLEDとした。
・屋根上に太陽光発電設備を設置した。

LR2 資源・マテリアル

・躯体、仕上を分別しやすい構造とした。
・節水型便器を採用し、水栓には節水コマを採用している。

LR3 敷地外環境

・燃焼機器を使用せず、大気汚染物質を発生させない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン（WLC）」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

建築物環境性能表示　結果〔重点評価〕

総合評価BEE　=　1.7

ラベル表示



環境性能		評価点	
(1)CO2削減		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR3/ 1 /　/	地球温暖化への配慮	4.2	
配慮事項			

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能			概要記入欄
Q3 / 1 /　/	生物環境の保全と創出	3.0	
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0	
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0	
配慮事項			

環境性能		評価点	
(3)建物の断熱性		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 /　/	建物の熱負荷抑制	5.0	
配慮事項			

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		4.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 /　/	設備システムの高効率化	4.3	
配慮事項			

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 住宅部分の一次エネルギー消費量については、BEIが1.0以下であること
※ 非住宅部分の一次エネルギー消費量については、「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令（以下、「省令」という）」第1条第1項第1号もしくは、省令第1条第1項第3号に掲げる基準以下であること。

	住宅部分（品確法等級）		非住宅部分[BPI][BPIm]
外皮性能	-	（相当）	0.60

	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	-	0.41